iTSCOM for Business

ご利用の手引

ホームページ作成編

2024/5/17
Ver. 3.3

iTSCOM
人と、街と、世界と、つながる。イッツコム

目　次

第 1 章 ホームページ作成 1
1-1 ホームページの作成 2
1-1-1 ホームページ作成にあたっての留意事項 2
1-1-2 アクセスカウンタの設置方法 3
1-1-3 メール送信フォームのご利用方法 4
1-1-4 メール送信フォームご利用に関する留意事項 6
1-1-5 CGI（Perl）プログラムご利用に関する留意事項 8
1-1-6 PHP プログラムご利用に関する留意事項 9
1-1-7 データベース（MySQL）ご利用に関する留意事項 9
1-2 FTP アップロード 10
1-2-1 FTP ソフトの設定 10
1-2-2 ファイルアップロード 12
1-2-3 パーミッション変更 13
1-3 「.htaccess」のご利用方法 14
1-3-1 「.htaccess」ご利用に関する留意事項 14
1-3-2 エラーページのカスタマイズ 14

NOTICE
注意すべき点、確認すべき点を説明します。

Hint
知っておくと便利な点を説明します。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

第1章　ホームページ作成

お客様ホームページを作成するための手順や各種サービスのご利用にあたっての注意事項を記載しています。

- **ホームページの作成**
  お客様ホームページに公開するコンテンツファイルを作成する際の留意事項、ご利用できる各種サービスのご案内を記載しています。
  - アクセスカウンタ
  - メール送信フォーム
  - CGI（Perl）プログラム
  - PHP プログラム
  - データベース（MySQL）

- **FTP アップロード**
  お客様ホームページのコンテンツファイルを WEB サーバにアップロードする手順について記載しています。
  - FTP ソフトの設定（FFFTP）
  - ファイルアップロード
  - パーミッション変更

- **「.htaccess」のご利用方法**
  「.htaccess」ご利用における留意事項、および以下の設定方法について記載しています。
  - エラーページのカスタマイズ

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-1 ホームページの作成

お客様ホームページに公開するコンテンツファイルを作成する際の留意事項、ご利用できる各種サービスについて説明します。

1-1-1 ホームページ作成にあたっての留意事項

- **ホームページ容量について**

お客様のホームページ容量は標準サービスをご契約の場合、10GB となっています。
ホームページのご契約容量と現在ご利用になっている容量は、「Web Manager ドメイン管理者」を使用して確認できます。「Web Manager ドメイン管理者」のご利用方法については、「ご利用の手引 Web Manager ドメイン管理者編」をご参照ください。

NOTICE
ご契約容量を超えるディレクトリ、ファイルをサーバにアップロードすることはできません。
データベース（MySQL）をご利用になる場合、データベースで使用するデータファイルのサイズもお客様ホームページ容量に含まれますのでご注意ください。
容量を超過した場合、各種トラブルの原因となります。

【ホームページ容量超過によるトラブルの例】
・ファイルを FTP でアップロードできない
・ファイルを出力する CGI プログラムでエラーが発生する
・データベースを使用する PHP プログラムでエラーが発生する

現在ご利用になっているホームページ容量を定期的にご確認いただき、使用していないコンテンツファイル、データ等については、必要に応じて削除することをお勧めします。

- **ディレクトリ名・ファイル名について**

お客様で作成されるディレクトリやファイルの名前には、半角のアルファベットと数字を使用するようにしてください。
ただし、「etc」と「lib」という名前のディレクトリは作成できません。

NOTICE
ディレクトリ名、ファイル名に日本語などの全角文字、半角カナを含む環境依存文字、スペース等を使用した場合、お客様ホームページが正しく表示されない等、各種トラブルの原因となる場合があります。
【環境依存文字の例】
Ⅰ Ⅳ ⅷ などのローマ数字
㈱ ㈹ ㈲ などの括弧囲み文字
① ② ⑩ などの丸囲み文字
♠ ♣ ◆ などの記号
㍉ ㌘ ㎞ などの単位記号

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

優先表示されるページ（ファイル名）について

お客様ホームページに WEB ブラウザでアクセスする際に、URL にファイル名を指定せず、ディレクトリ名だけを指定した場合（例: http://www.example.co.jp/）、以下の優先順で表示されるファイルが自動的に決定されます。

優先表示されるファイル名
index.html
INDEX.HTML
index.htm
INDEX.HTM
index.hdml
INDEX.HDML
index.cgi
INDEX.CGI
index.php
INDEX.PHP

Hint

ファイル名の大文字、小文字は区別されます。
優先表示ファイルは、URL で指定したディレクトリ内に保存されている必要があります。
URL で指定したディレクトリ内に優先表示ファイルがない場合、404 エラーとなります。

1-1-2 アクセスカウンタの設置方法

アクセスカウンタを利用すると、お客様ホームページの閲覧数をカウントして表示できます。
ここでは、アクセスカウンタの設置方法について説明します。

① 「Web Manager ドメイン管理者」を使用してアクセスカウンタ設定を登録します。アクセスカウンタ設定の登録方法については、「ご利用の手引 Web Manager ドメイン管理者編」をご参照ください。

② アクセスカウンタを表示させたいページ（HTML ファイル）に、アクセスカウンタ登録画面に表示された「アクセスカウンタタグ」を記述します。

（アクセスカウンタタグの例）

```
<img src="http://support.forbiz.jp/common-cgi/counter/counter.cgi?examplecojp0">
```

③ アクセスカウンタタグを記述した HTML ファイルを FTP でアップロード後、WEB ブラウザでアクセスし、アクセスカウンタが正しく表示されていることを確認してください。

（アクセスカウンタの表示例）

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-1-3 メール送信フォームのご利用方法

メール送信フォームを利用すると、お客様ホームページに「お問い合わせフォーム」や「資料請求フォーム」のような入力フォームを表示し、入力された内容を指定したメールアドレスに送信できます。
ここでは、メール送信フォームのご利用方法について説明します。

① メール送信フォームを表示させたいページ（HTML ファイル）に以下のような HTML を記述します。

> **NOTICE**
> この HTML は説明のためのサンプルとなります。メール送信フォームを実際にご利用いただく際には、「1-1-4 メール送信フォームご利用に関する留意事項」を必ずご参照ください。
> 特に送信先メールアドレスについては、お間違えのないようにご注意ください。

（メール送信フォーム HTML の例）

```
<form action="http://support.forbiz.jp/common-cgi/mail/mail.cgi" method=post>
  <input type="hidden" name="mailto" value="WEBmaster@example.co.jp">
  <input type="hidden" name="subject" value="WEB からお問い合わせ">
  <input type="hidden" name="no_check" value="off">
  <input type="hidden" name="body_color" value="#ffffaa">
  <input type="hidden" name="location" value="http://www.example.co.jp/form/complete.html">
  会社名<font color=red>（必須）</font> <input type="text" name="company"><br>          (a)
  お名前<font color=red>（必須）</font> <input type="text" name="name"><br>            (b)
  住　所 <input type="text" name="住所"><br>                                          (c)
  電話番号 <input type="text" name="tel"><br>                                         (d)
  FAX 番号 <input type="text" name="fax"><br>                                         (e)
  メールアドレス <input type="text" name="e-mail"><br>                                (f)
  <input type="submit" value="送信">                                                  (g)
  <input type="reset" value="クリア">                                                 (h)
</form>
```

② メール送信フォームを記述した HTML ファイルを FTP でアップロード後、WEB ブラウザでアクセスし、以下のような入力フォームが表示されていることを確認します。

（メール送信フォームの表示例）
※上記 HTML に対してスタイルシート等を適用して成形しています。

会社名(必須)		(a)
お名前(必須)		(b)
住　所		(c)
電話番号		(d)
FAX番号		(e)
メールアドレス		(f)
送信 (g)	クリア	(h)

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

③ メールが正しく送信されることを確認します。各入力フィールドにデータを入力し、「送信」ボタンをクリックしてください。「e-mail」フィールドに入力されたデータを送信者のメールアドレスとする、以下のようなメールが「mailto」フィールドに指定したメールアドレスに送信されます。

（送信メールの例）

```
From: user01@example.co.jp
Subject: WEB からお問い合わせ
==========================================================

会社名 = ○○○○株式会社
お名前 = サンプル太郎
住所 = ○○市△△ 1-2-3
電話番号 = 00-0000-0000
FAX 番号 = 99-9999-9999
電子メールアドレス = user01@example.co.jp

----------------------------------------------
HTTP-User-Agent：（送信者の使用 WEB ブラウザ）
Remote-host：（送信者のホスト名）
Remote-Addr：（送信者の IP アドレス）
----------------------------------------------
```

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-1-4 メール送信フォームご利用に関する留意事項

メール送信フォーム（HTML）に記述する内容は以下の通りです。

<form>タグに指定する属性

<form> タグの action 属性にメール送信 CGI プログラムの URL を記述します。また、method 属性には post を指定してください。この記述を省略することはできません。

属性	設定値（固定）
action <必須>	http://support.forbiz.jp/common-cgi/mail/mail.cgi
method <必須>	Post

<input type="hidden">タグの指定方法

<input type="hidden">タグには、送信先メールアドレスや送信メールのタイトルなどを指定します。

name	説明
mailto <必須>	送信先メールアドレスを指定します。 **NOTICE** ここで指定したメールアドレスに入力フォームのデータが送信されます。 指定したメールアドレスに間違いがないことを確認してください。
subject	送信されるメールのタイトルを指定します。 省略した場合、以下の値が設定されます。 「iTSCOM.net for Business FormMail」
no_check	メール送信前の確認ページ表示をスキップする場合にのみ指定します。value 属性には任意の値を指定してください。 （例）value=off
body_color	メール送信前の確認ページ、入力チェックエラー時に表示されるエラーページの背景色を指定します。 省略した場合、背景色は、白（#ffffff）になります。
location	メール送信完了後に表示するページの URL を指定します。 省略した場合、標準ページが表示されます。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

<input type="text">タグの指定方法

確認ページやメール送信される項目の表示名を name 属性に指定できます。

（例）<input type="text" name="住所">

NOTICE

name 属性に指定した文字列は、確認ページやメール本文で使用されますので、環境依存文字は使用しないでください。（環境依存文字については、「1-1-1 ホームページ作成にあたっての留意事項」をご参照ください）

name 属性に以下の文字列を指定することで、フォーム送信時に入力内容をチェックできます。
入力チェックでエラーとなった場合、エラーページが表示され、再入力を促すことができます。
入力内容のチェックを行いたくない場合には、これらの文字列を使用しないでください。

name	入力チェック内容と表示名
company	【チェック内容】 値が入力されていることをチェックします。（必須チェック） 【確認ページ、メール本文における表示名】 「会社名」
name	【チェック内容】 値が入力されていることをチェックします。（必須チェック） 【確認ページ、メール本文における表示名】 「お名前」
tel	【チェック内容】 6 桁以上の半角数字が入力されていることをチェックします。 【確認ページ、メール本文における表示名】 「電話番号」
fax	【チェック内容】 6 桁以上の半角数字が入力されていることをチェックします。 【確認ページ、メール本文における表示名】 「FAX 番号」
e-mail	【チェック内容】 送信者のメールアドレスとして入力されたデータがメールアドレスの書式であることを簡易的にチェックします。 ・「@」が含まれていること ・「@」の右側が「.」（ドット）で連結された半角のアルファベットまたは数字であること ・「@」の左側が半角のアルファベットまたは数字であること 【確認ページ、メール本文における表示名】 「電子メールアドレス」

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-1-5 CGI（Perl）プログラムご利用に関する留意事項

お客様にてご用意された CGI プログラムを利用される場合の留意事項は以下の通りです。

- **ご利用いただける Perl モジュールに関する情報**

項目	説明	
バージョン	5.26.3	
パス	/usr/bin/perl	
利用可能モジュール	CGI	-
	Image::Size	-
	* File::Spec	PathTools-3.74-1
	DBI	1.641-3
	DBD::mysql	4.046-3
	HTML::Entities	-
	LWP::UserAgent	-
	SOAP::Lite	-
	File::Temp	0.230.600-1
	Image::Magick	-
	Storable	3.11-3
	Crypt::DSA	-
	MIME::Base64	-
	XML::Atom	-
	Archive::Tar	2.30-1
	Archive::Zip	1.60-3
	IO::Compress::Gzip	2.081-1
	Text::Balanced	2.03-395

- **CGI プログラムの配置ディレクトリとパーミッション設定について**

NOTICE
お客様にご提供する WEB サーバは suEXEC 対応となっています。つまり、CGI プログラムはお客様ユーザ（初期 FTP アカウント）のオーナ権限で実行されます。このため、CGI プログラムを保存するディレクトリ、CGI ファイル等のパーミッションを以下の通り設定する必要があります。

項目	所有者	推奨されるパーミッション
ディレクトリ	初期 FTP アカウント	701（drwx-----x）
CGI ファイル	初期 FTP アカウント	755（-rwxr-xr-x）
データファイル等	初期 FTP アカウント	600（-rw-------）

Hint
パーミッションの変更方法については、「1-2-3 パーミッション変更」をご参照ください。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-1-6 PHP プログラムご利用に関する留意事項

お客様にてご用意された PHP プログラムを利用される場合の留意事項は以下の通りです。

- **ご利用いただける PHP モジュールに関する情報**

項目	説明
バージョン	7.4.6
php.ini	デフォルト設定からの変更はありません。
利用可能関数	すべての関数をご利用いただけます。

1-1-7 データベース（MySQL）ご利用に関する留意事項

お客様にてご用意された CGI プログラム、PHP プログラムからデータベース（MySQL）を利用される場合の留意事項は以下の通りです。

- **ご利用いただける MySQL に関する情報**

項目	説明
バージョン	8.0.21
対応文字コード	UTF-8
データベース数の上限	1
テーブル数の上限	無制限 **NOTICE** テーブル数自体の制限はありませんが、データベースで使用するデータファイルのサイズは、ご契約のホームページ容量に含まれます。 ホームページ容量については、「1-1-1 ホームページ作成にあたっての留意事項」をご参照ください。
対応テーブル型	MyISAM, InnoDB
サーバ接続先	127.0.0.1
サーバポート	3306

Hint
データベースの管理には、phpMyAdmin を利用できます。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

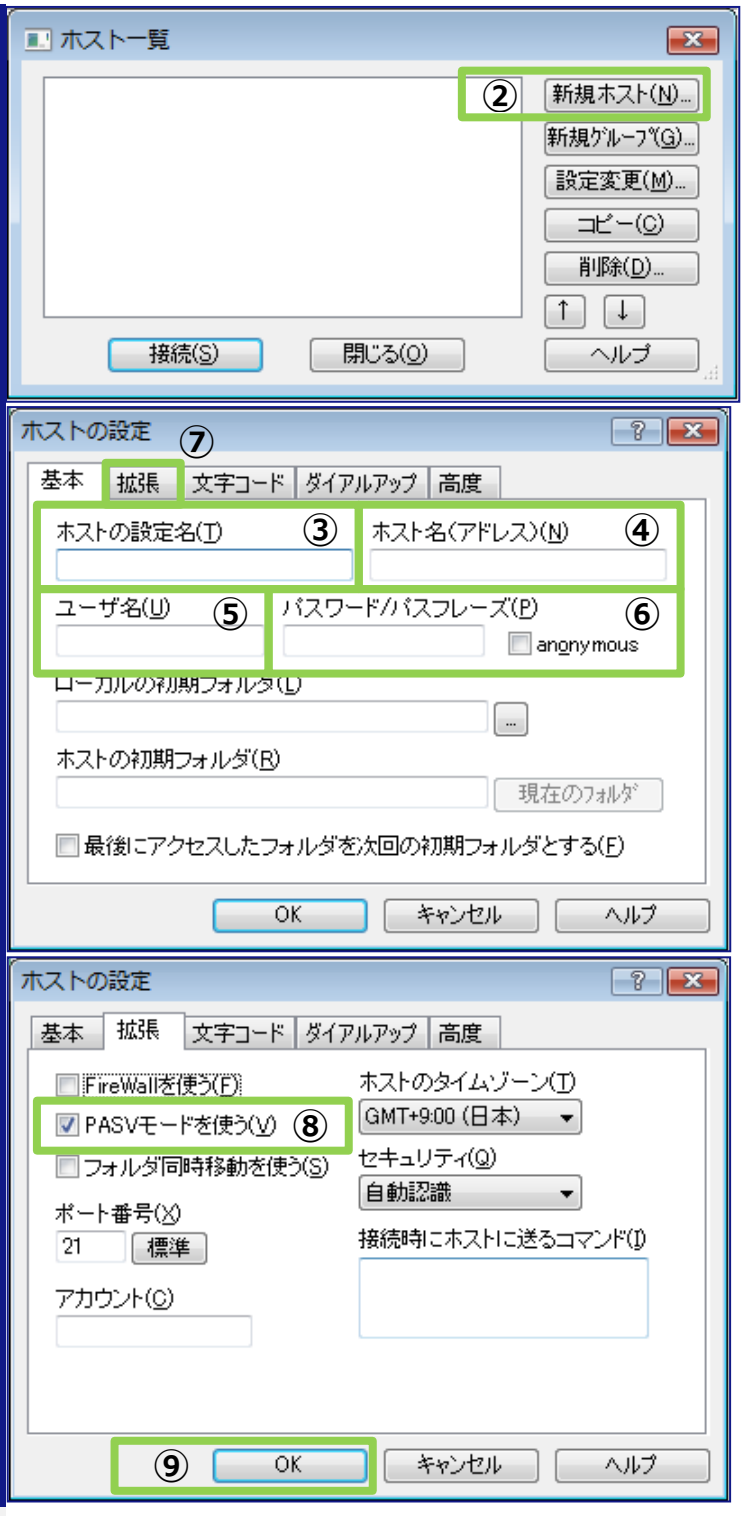
1-2 FTP アップロード

お客様がご用意されたコンテンツファイル、CGI プログラム等を WEB サーバにアップロードする手順について説明します。

1-2-1 FTP ソフトの設定

使用する FTP ソフトは、ご自由にお選びいただけますが、ここでは FFFTP（Version 1.97b）を例に説明します。

1



① FFFTP を起動すると、「ホスト一覧」が表示されます。

② 「新規ホスト」ボタンをクリックして「ホストの設定」を表示します。

③ ホストの設定名を入力します。

④ ホスト名を入力します。

> **Hint**
> ホスト名は登録通知書に記載されている FTP サーバとなります。

⑤ ユーザ名にお客様の FTP アカウントを入力します。

⑥ パスワードを入力します。

⑦ 「拡張」タブをクリックします。

⑧ 「PASV モードを使う」をチェックします。

⑨ 「OK」ボタンをクリックします。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

⑩　登録したホストを選択します。

⑪　「接続」ボタンをクリックし、接続できることを確認します。

Hint
接続できない場合、「接続できません」等のエラーメッセージが表示されます。

Hint
FTP パスワードは「Web Manager ドメイン管理者」または「Web Manager 一般ユーザ」を使用して変更できます。
「ご利用の手引 Web Manager ドメイン管理者編」または「ご利用の手引 Web Manager 一般ユーザ編」をご参照ください。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-2-2 ファイルアップロード

➢ **FTP アカウントのホームディレクトリについて**

FTP サーバに接続した際に初期表示されるホームディレクトリは、ご使用の FTP アカウントによって以下の通り異なります。

FTP アカウント	ホームディレクトリ
初期アカウント	お客様ホームページの「ドキュメントルート」ディレクトリ
追加アカウント	「ドキュメントルート」ディレクトリのサブディレクトリ

NOTICE

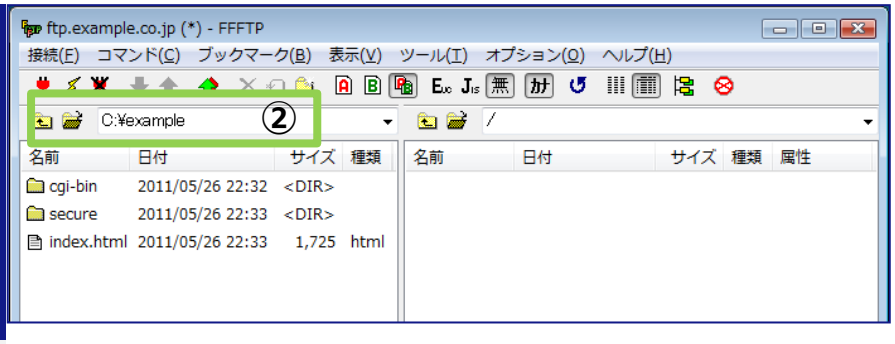
FTP ソフトでホームディレクトリより上位のディレクトリを参照することはできません。
追加アカウントを使用して FTP サーバに接続した場合、「ドキュメントルート」ディレクトリ直下のファイル、ディレクトリを参照することはできません。

Hint

「ドキュメントルート」ディレクトリとは、お客様ホームページの最上位のディレクトリのことです。

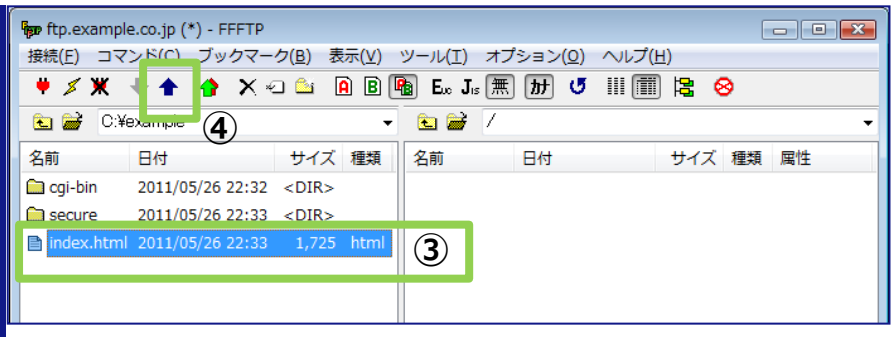
➢ **FFFTP によるファイルアップロード**

1



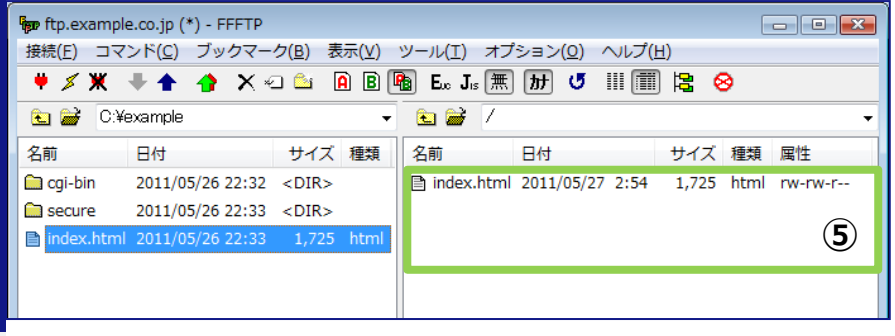
① FFFTP を起動し、FTP サーバに接続します。

② アップロードするファイルが保存されているローカルフォルダを選択します。



③ アップロードするファイルを選択します。

④ 「アップロード」ボタンをクリックし、ファイルをアップロードします。



⑤ ファイルがアップロードされていることを確認します。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

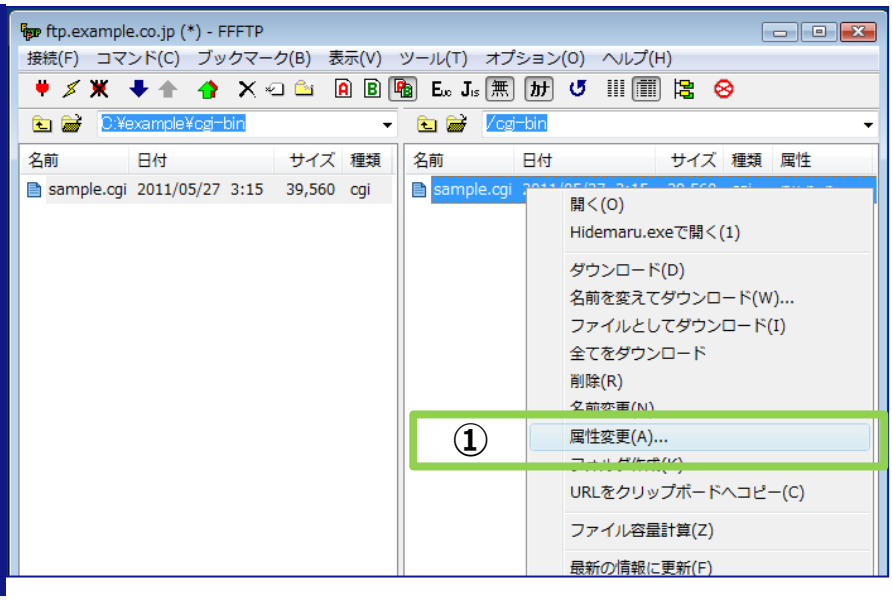
1-2-3 パーミッション変更

NOTICE
FTP ソフトを使用してファイル所有者（オーナ）を変更することはできません。所有者を初期 FTP アカウントに設定する必要があるファイル（CGI ファイル等）については、初期 FTP アカウントを使用してアップロードする必要があります。
所有者とパーミッションの制限については、「1-1-5 CGI（Perl）プログラムご利用に関する留意事項」をご参照ください。

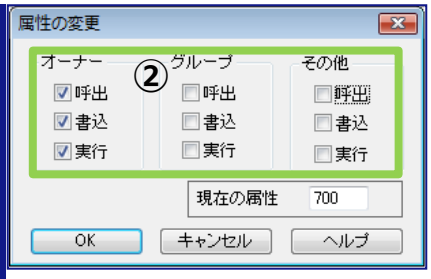
NOTICE
使用する FTP ソフトにより、ファイル所有者（オーナ）の見え方が違う場合があります。

- **FFFTP によるパーミッション変更**

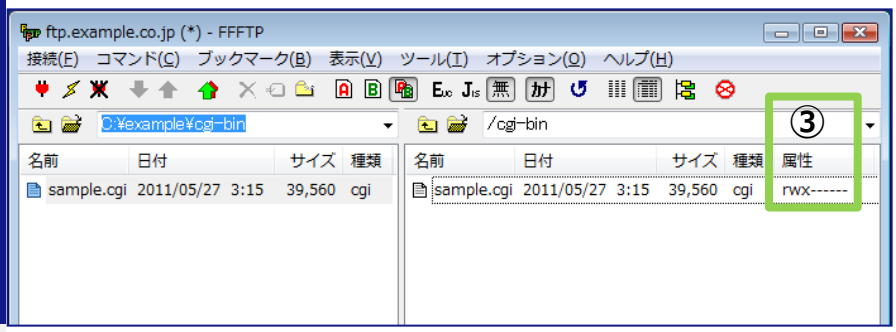
1



① アップロード済みのファイルを右クリックして「属性変更」を選択します。



② 「属性の変更」で設定したいパーミッションを指定して「OK」ボタンをクリックします。



③ ファイルのパーミッション（属性）が正しく設定されていることを確認します。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

1-3 「.htaccess」のご利用方法

「.htaccess」ファイルを使用することで、WEB サーバ（Apache）の動作をディレクトリ単位で制御できます。

> **Hint**
> お客様ホームページに対するアクセス制限設定（Basic 認証、ホストアクセス制限）は、「ドメイン管理者メニュー WEB 管理 UI」を使用して登録できます。
> 「ご利用の手引 ドメイン管理者メニュー WEB 管理 UI 編」をご参照ください。

1-3-1 「.htaccess」ご利用に関する留意事項

「.htaccess」を利用される場合の留意事項は以下の通りです。

- **Apache に関する情報**

項目	説明
バージョン	2.4.53
AllowOverride	AuthConfig Limit FileInfo
Options	ExecCGI IncludeNOEXEC

1-3-2 エラーページのカスタマイズ

「.htaccess」を使用して、お客様ホームページにアクセスした際に表示されるエラーページをカスタマイズする方法を説明します。

- **WEB サーバが返す代表的なエラー（HTTP ステータスコード）**

HTTP ステータス	説明
401	認証が必要であることを示しています。 【401 エラーが発生する例】 Basic 認証に失敗した場合
403	アクセスが禁止されていることを示しています。 【403 エラーが発生する例】 ホストアクセス制限により許可されたホスト以外からアクセスした場合
404	リソースが見つからないことを示しています。 【404 エラーが発生する例】 存在しないパス（URL）にアクセスした場合
500	サーバ内部エラーが発生したことを示しています。 【500 エラーが発生する例】 CGI プログラムで予期せぬエラーが発生した場合

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

➢ エラーページカスタマイズ用の「.htaccess」ファイル設定手順

① テキストエディタ（メモ帳など）を使用して、「.htaccess」ファイルを作成します。

（.htaccess ファイルの記述例）

```
ErrorDocument 401 /401.html
ErrorDocument 403 /403.html
ErrorDocument 404 http://external.example.co.jp/index.html
```

エラーページのパスは、以下の通り指定します。

表示するページ	パスの指定方法
サーバ内の URL	お客様のドキュメントルートからの絶対パスを指定します。 パスの先頭に「/」（スラッシュ）を付ける必要があります。 （例）/error/401.html
外部の URL	完全な URL を指定します。 （例）http://external.example.co.jp/index.html

Hint
Windows をご利用の場合、通常ファイル名の先頭には「.」（ドット）を使用することはできませんが、テキストエディタで保存する際のファイル名を「".htaccess"」のように「"」（ダブルクォート）で囲むことで、「.htaccess」というファイル名で保存できます。

② 「.htaccess」に指定したエラーページを作成します。

Hint
エラーページのサイズが 512 bytes 未満の場合、Internet Explorer では正しく表示されません。エラーページ作成後、ファイルサイズが 512 bytes 未満の場合には、ページの最後に改行コードを挿入し、512 bytes 以上になるようにしてください。

③ 作成した「.htaccess」ファイルとエラーページ用ファイルを FTP でアップロードします。

Hint
「.htaccess」による設定をお客様ホームページ全体に対して適用したい場合、「.htaccess」ファイルはドキュメントルート直下にアップロードしてください。特定のディレクトリに対してのみ適用したい場合には、そのディレクトリ内にアップロードしてください。

④ お客様ホームページの URL 配下の存在しないパスに WEB ブラウザでアクセスするなどし、設定したエラーページが表示されることを確認します。

NOTICE
お客様が作成された「.htaccess」ファイルを「ドメイン管理者メニュー WEB 管理 UI」のアクセス制限設定ページにて変更された場合、お客様が手動で設定された内容はすべて削除されます。エラーページのカスタマイズ設定等を記述した「.htaccess」ファイルについては、「ドメイン管理者メニュー WEB 管理 UI」を使用して設定を変更しないように注意してください。

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.

本マニュアル記載の会社名、製品名、およびサービス名は、いずれも各社の商標または登録商標です。
本マニュアルは、当社に無断で転用、複製、翻訳、引用等することはできません。
記載内容は、お断りなく変更することがありますのでご了承ください。
Copyright© its communications Inc.

イッツ・コミュニケーションズ株式会社
ご利用の手引 ホームページ作成編　Ver. 3.2

iTSCOM.net　for Business サービスに関するお問い合わせ先
https://business.form-mailer.jp/fms/bfe3d19757147

Copyright© its communications Inc. All rights reserved.